

# かさい し こんろによる火災を知ろう！

やっていませんか？  
こんなこと

こんろの<sup>うえ</sup>上に  
ふきを<sup>ほ</sup>干し  
ている。



でんわ電話がかかってきた。  
ひ火を消さずに電話に  
で出て、話<sup>はなし</sup>に夢中<sup>むちゆう</sup>になり

ぼとる<sup>き</sup>ボトルやキッチンペー  
パー<sup>お</sup>などを置いたま  
まにしている。

## ① ちやくい<sup>ちやく</sup>ちやく<sup>か</sup>き<sup>き</sup> 着衣着火に気をつけよう！

ちやくい<sup>ちやく</sup>ちやく<sup>か</sup> ほのお<sup>ほのお</sup> ふく<sup>ふく</sup> も<sup>も</sup> うつ<sup>うつ</sup>  
着衣着火とは、こんろの炎が服に燃え移ることで

そでぐち<sup>ぐち</sup>などはとく<sup>とく</sup>き<sup>き</sup> 気をつけてください。

ぼうえんひん<sup>ぼうえんひん</sup> あーむ<sup>あーむ</sup>か<sup>か</sup>ば<sup>ば</sup>ー  
防災品であるアームカバーなどをすると安心です。



## ② ちか<sup>ちか</sup>もの<sup>もの</sup>お<sup>お</sup> こんろの近くに物は置かない！

ちか<sup>ちか</sup>お<sup>お</sup> こんろの近くに置いていたふきんに、ひ<sup>ひ</sup>も<sup>も</sup>うつ<sup>うつ</sup>  
しまうこともあります。ちか<sup>ちか</sup>もの<sup>もの</sup>お<sup>お</sup>  
でください。こんろの近くには物を置かない